



Kisaku

総合カタログ

Vol.003

# 機種別搭載機構比較表

機種	屋内	屋外	リクライニング機構			角度可変機構			掲載ページ
			 ティルト	 背リク	 新リク	 脚部エレベーターディング	 股関節角度可変	 足関節角度可変	
 REST wagon	○	◎	○	○	-	◎ ワンタッチ式	○ 背リクで角度可変可能	◎ ワンタッチ式	07
 T-wagon	○	◎	○	-	-	-	-	△	08
 RV-pocket II	○	◎	○	-	-	-	△ 部品交換で 背座角調整可能	-	09
 RV-ss	○	◎	○	-	-	-	-	△	10
 WRB	○	◎	-	○	○	◎ ワンタッチ式	○ 背リクで角度可変可能	◎ ワンタッチ式	10
 TRB	○	◎	○	-	○	-	○ 新リクで角度可変可能	△	11
 MAB	○	◎	○	○	-	○ ワンタッチ式	◎ 座シート前方角度可変 + 背リクで角度可変可能	○ アジャスター式	11
 RV run II	○	◎	○	-	○	-	○ 座シート前方角度可変 + 新リクで角度可変可能	△	12
 MAD (電動マルチ)	○	◎	○	-	○	○ ワンタッチ式	○ 座シート前方角度可変 + 新リクで角度可変可能	○ アジャスター式	12
 新リク車いす	○	◎	-	-	○	◎ ワンタッチ式	△ 新リクで角度可変可能	-	13
 RV ストレッチャー	○	◎	○	-	-	-	-	-	13

※新リクとティルトを併用することはできません  
使用時はどちらかを選択します

※新リクとティルトを併用することはできません  
使用時はどちらかを選択します

機種	屋内	屋外	リクライニング機構			角度可変機構			掲載ページ
			 ティルト	 背リク	 新リク	 脚部エレベーターディング	 股関節角度可変	 足関節角度可変	
 カーシート STD	○ 車内	×	-	○	-	-	-	-	14
 カーシート	○ 車内	×	-	-	○	-	-	-	14
 PROSTAR	○	○	○	-	-	-	-	-	15
 Pit II	◎	△	○	-	-	-	○ 座シート前方角度可変式	-	16
 WRK	◎	×	-	○	○	◎ ワンタッチ式	○ 座シート前方角度可変 + 背リクで角度可変可能	◎ ワンタッチ式	17
 TRK	◎	×	○ 前傾～後倒	-	○	-	○ 新リクで角度可変可能	△	17
 MAK	◎	×	○ 前傾～後倒	○	-	○ ワンタッチ式	◎ 座シート前方角度可変 + 背リクで角度可変可能	○ アジャスター式	18
 PCくるピタ	◎	×	-	-	○ ターンバックル調整式	-	○ ターンバックル調整式	-	18
 シャワーエイド	◎	×	-	○	-	-	△ 背、座連動リクライニング	-	19
 PW	○	◎	○	-	-	-	-	-	20
 PC	◎	×	○	-	-	-	-	-	20

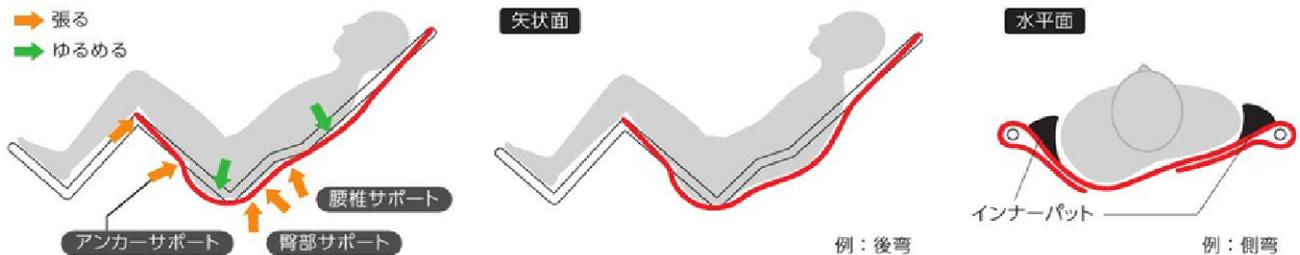
## ■ 調節スリングシートについて



### 調節 スリング シート

使用される方の身体特性、並びに使用目的によって異なる一人一人の姿勢に対応するため、多くの製品のバックサポート及び座シートに調節スリングシートを採用しています。

フレームの左右からわたる帯状のスリングベルトの張り具合を調整することで、身体の矢状面に加え水平面を整えることができます。



バックサポートは、①骨盤の前後の傾き ②体幹の前後の傾き ③腰部の支えを考慮して調整します。また、左右の張りを変えることができるので、側弯による背中肋骨隆起などの非対称にもある程度対応できます。

座シートは臀部(座骨周辺)をゆるめてお尻を包み込むようにし、座骨前方から大腿部はしっかりと張って臀部を安定させ、前すべりを起きにくくするのが一般的です。

## ■ 体幹・骨盤サポートインナーパッドについて



### 体幹パッド

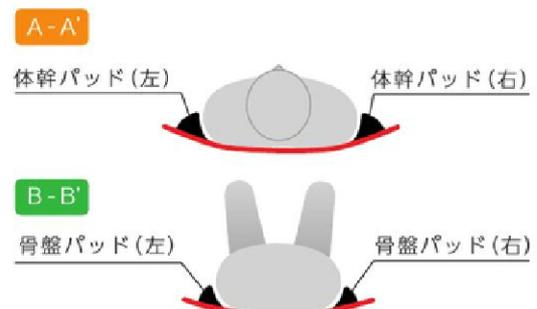
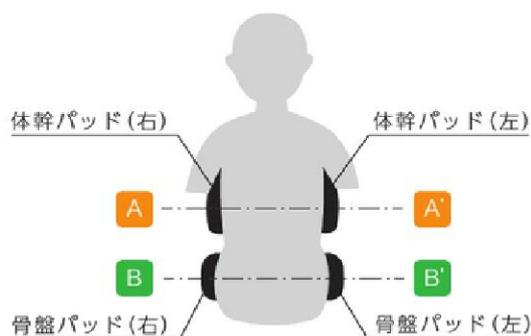
胸郭下部から上部体幹の重みを受け止めるように体幹部の側方をサポートし、体幹部の横倒れや水平面方向のころがりを防ぐよう、バックサポートの調節スリングシートと胸郭との隙間を埋めるように取り付けます。

側弯などの影響で姿勢のくずれに左右差がある場合には、取り付け位置・高さが左右非対称になる場合もあります。



### 骨盤パッド

骨盤部中央あたりの高さで側方からサポートします。骨盤の傾き、回旋を考慮して調節スリングシートと骨盤部との間に下図のように取り付けます。

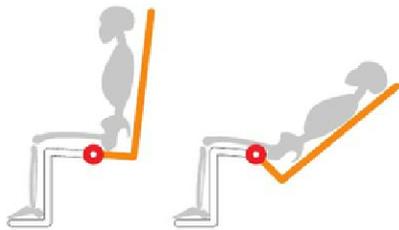


## ■ リクライニングその他角度可変について

搭載機種

掲載  
ページ

### 新方式リクライニング

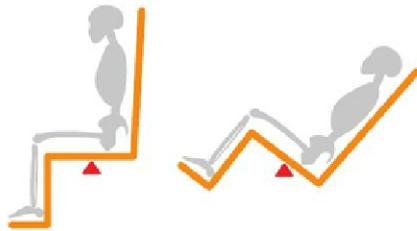


バックサポートと座シート後部が一緒にリクライニングします。  
バックサポートを倒しても体幹部とバックサポートのずれが生じない新しい方式のリクライニングです。

WRB	10
TRB	11
RV run II	12
新リク串いす	13
MAD	12
WRK	17
TRK	17
PCくるピタ※	18
カーシート※	14

※印の製品はフレーム構造に取り入れたもので自在にリクライニングできるものではありません

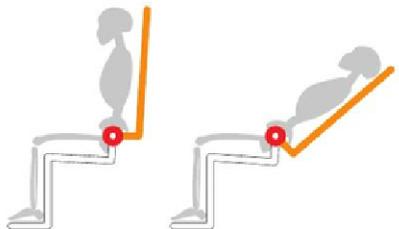
### ティルト



バックサポートと座シートの角度が固定のまま後方に倒れます。  
体の各部(頭部、体幹、下肢など)の位置関係が変わりません。

REST wagon	07
T-wagon	08
RV-ss	10
RV-pocket II	09
TRB	11
MAB	11
MAD	12
RV run II	12
TRK	17
MAK	18
PW	20
PC	20
Pit II	16
RV ストレッチャー	13

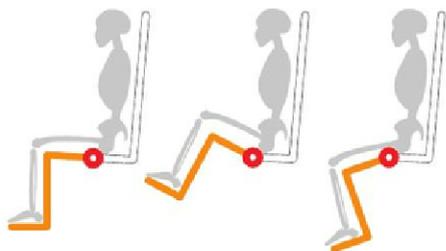
### 背リクライニング(支点オフセット)



バックサポートが後方に倒れます。  
リクライニングの支点が股関節の付近にあるため、一般的なリクライニングよりも身体とバックサポートのずれが少ないリクライニングです。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
WRK	17
MAK	18

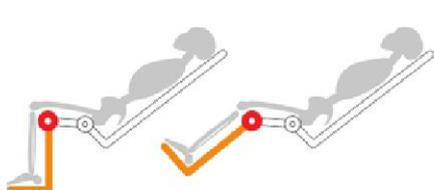
### 股関節角度可変



股関節の角度設定を「新方式リクライニング」と同じ考え方で変えることができます。  
一人一人異なる身体状況に合わせて、または休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために股関節の角度設定がおこなえます。

MAB	11
MAD	12
WRK	17
MAK	18
PCくるピタ	18
Pit II	16
RV run II	12

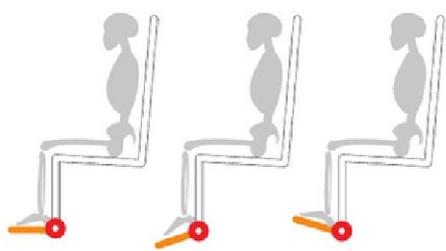
### 膝関節角度可変



レッグサポートの角度をワンタッチで変えることができます。  
一人一人異なる身体状況に合わせて、または休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために膝関節の角度設定がおこなえます。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
新リク串いす	13
MAD	12
WRK	17
MAK	18

### 足関節角度可変



フットサポートの角度を設定できます。  
休息場面から作業活動場面において、それぞれの姿勢に対応するために足関節の角度設定が楽におこなえます。

REST wagon	07
WRB	10
MAB	11
MAD	12
WRK	17
MAK	18

# ■ フレームの動きと姿勢の変化

	図 解	A メリット
① 一般的な リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① フルフラットが可能</li> <li>② オムツ交換が可能</li> <li>③ 体圧分散が得られる</li> <li>④ 臥位に近い休息姿勢が可能</li> </ul>
② ティルト		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 身体全体が一体で傾くため、ずれが生じない(後傾してもフレーム支持部と身体とのずれが生じない)</li> <li>② 身体全体が一体で傾くため、股関節・膝関節に拘縮がある場合などは安全である</li> </ul>
③ ①+② ティルト & 一般的な リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体圧分散が得られる</li> <li>② ②に比べて腹部の圧迫が軽減される</li> <li>③ 一般的なリクライニングの欠点(ティルトを加えること)で程度補える</li> </ul>
④ 新方式 リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニング時にバックサポートと身体とのずれが生じない(モールド型背もたれ可能)</li> <li>② B-ロ. の欠点解消</li> <li>③ 座圧・仙骨圧が減少する</li> <li>④ ①の欠点がない</li> </ul>
⑤ ②+④ ティルト & 新方式 リクライニング		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 新方式リクライニング・ティルトどちらを使って傾けても身体とのずれが生じない(介助者が間違えにくい)</li> <li>② 前傾・前受の姿勢のまま、身体全体を一体で変換できる(下腿部を下げた姿勢)</li> <li>③ ④-B-ロ. の問題を解消している</li> </ul>
⑥ ④+①(オフセット) 新方式 リクライニング & 背リクライニング (オフセット)		<ul style="list-style-type: none"> <li>① ①~⑤に比べて腹部が十分に広がる</li> <li>② 臥位に近い休息姿勢が可能</li> <li>③ 身体とのずれが生じない</li> <li>④ 側臥位も可能(フラットに近い設定)</li> <li>⑤ オムツ交換が可能</li> </ul>
⑦ マルチ角度可変I②or④ ティルト or 新方式リクライニング + 股・膝関節角度設定		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 股関節・膝関節の角度設定が行えるため、股関節・膝関節の拘縮がある場合に良い</li> <li>② ティルトと新方式リクライニングの選択が可能</li> <li>③ 股関節屈曲位・伸展位が選択できる</li> <li>④ 身体状況の変化に対応可能</li> <li>⑤ 多種多様な椅子座位が実現できる</li> </ul>
⑧ マルチ角度可変II ②+①(オフセット) ティルト & 背リクライニング(オフセット) + 股・膝関節角度設定		<ul style="list-style-type: none"> <li>① 股関節・膝関節の角度設定が行えるため、股関節・膝関節の拘縮がある場合に良い</li> <li>② 股関節屈曲位・伸展位が選択できる</li> <li>③ 身体状況の変化に対応可能</li> <li>④ 多種多様な椅子座位が実現できる</li> <li>⑤ 腹部の圧迫が軽減できる</li> <li>⑥ オムツ交換が可能</li> </ul>

B デメリット	C 対象者	D その他	搭載機種
<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニング時にバックサポートと身体がずれが生じる</li> <li>② リクライニング時に座シートが滑り角になり骨盤が前ずれを起こし仙骨座りになる</li> <li>③ リクライニングした状態から起こすときに、腹部の圧迫が起こり骨盤が前方へ押し出されるなどして座骨、仙骨への圧が増加する(仙骨座りになる)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下のある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① リクライニングを繰返すと、骨盤のずれが著しく車いすから落ちそうになり非常に危険であり、基本的にはこのタイプはリスクが大きく④⑤⑥⑦⑧へ移行が望ましい</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体幹部がつぶれたり、腹部の圧迫がある状態でティルトしてもつぶれや腹部の圧迫は解消されない</li> <li>② 股関節や膝関節が一定の角度のままティルトすることになり、関節や筋などの生理的な休息は得られない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下のある人</li> <li>② 脊柱変形のある人</li> <li>③ C.P 筋ジスなど</li> <li>④ 股関節・膝関節に拘縮のある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体幹のつぶれが大きい場合は、ティルトより④⑤⑥が望ましく、⑥⑧がより有効である</li> <li>② 操作が複雑でないので、使い易い</li> </ul>	T-wagon RV-ss RV-pocket II RV-run II PW PC Pit II MAD
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 一般的なリクライニングの欠点である身体がずれや骨盤の滑りを補うものであるが、一般的なリクライニング、ティルトの欠点を残している</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下のある人</li> <li>② 脊柱変形のある人</li> <li>③ C.P 筋ジス等</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 基本的には、デメリット部分が大きく、⇒④⑤⑥⑦⑧へ移行が望ましい</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ②-B-イ、の欠点を少し残している</li> <li>② バックサポートの角度に限度がある(バックサポートの角度が40度を越えると座シートが山状になるため)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下のある人</li> <li>② 脊柱変形のある人</li> <li>③ C.P 筋ジスなど</li> <li>④ 高齢者</li> <li>⑤ 頸損</li> <li>⑥ ALS</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 電動アクチュエーターとのセットで自力で休息ができる(ずれ落ちの危険が少ない)⇒休息の自立</li> <li>② ①のタイプの電動リクライニングは非常に危険である</li> <li>③ 注:座席行に注意(深すぎると倒した時に膝窩を圧迫する→うまく利用して仙骨部の除圧に使える)</li> </ul>	新リク車いす(PCくるピタ)(カーシート) RV-run II
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ②-B-イ、の欠点が少し残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 筋力低下</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 脊柱変形のある人</li> <li>④ 高度側弯・後弯のある人</li> <li>⑤ C.P 筋ジスなど</li> <li>⑥ ほぼ全て</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 前傾前受は⑦⑧でも良いが、乗せたまま変更できるので⑤の方が使い易い</li> <li>② 注:ティルトした状態から新方式リクライニングを起こすと、屈曲のきつい状態になってしまう(誤使用操作の可能性があるので)</li> <li>→股関節の屈曲の制限がある場合特に注意</li> </ul>	TRB TRK
<ul style="list-style-type: none"> <li>① 背リクのみを使用した場合は、①-B-ロ、の欠点が残る</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 極端な筋力低下のある人</li> <li>② 腹部の圧迫がおきやすい人</li> <li>③ 高度側弯・後弯のある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 高度側弯で肋骨と骨盤のぶつかりがあり痛まっている場合に有効</li> <li>② 十分な休息姿勢の提供</li> <li>③ 注:新方式リクライニングを起こすにすぎないよう注意が必要(バギータイプの場合)</li> <li>④ 注:基本は「新リク」で角度可変→補助的に背リクを用いる</li> </ul>	WRB WRK
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ほとんど無し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全てにおいて大体良い</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 過緊張のある人</li> <li>④ 股関節・膝関節の拘縮がある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 姿勢が決定しにくいときには、あらゆる姿勢に変更できる</li> <li>② 測定(評価)いすとして使える</li> <li>③ 固定フレームが望ましい</li> <li>④ ⑤と⑦は機能的に重なる部分が多いが股関節が拘縮している場合は⑦⑧が良い</li> <li>⑤ リクライニング時に①②のリスクがほとんどなく安全な休息が得られる</li> </ul>	MAD
<ul style="list-style-type: none"> <li>① ほとんど無し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 全てにおいて大体良い</li> <li>② 省エネ姿勢が有効な人</li> <li>③ 過緊張のある人</li> <li>④ 股関節・膝関節の拘縮がある人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>① ⑦の機能にずれの少ないオフセット背リクライニング機能をプラスしたものの</li> <li>② 基本ティルトであり、伸展緊張や伸展位拘縮のある人には、④⑤⑥⑦より有効かつ安全である</li> </ul>	REST wagon MAB MAK

リクライニング時に身体がずれない、骨盤が滑らないタイプ

② ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

リクライニングした状態から起こすときに腹部の圧迫、骨盤の押し出しが起こらないタイプ

④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

腹部を広げる(圧迫を除去)タイプ

大 ① ⑥ ⑧  
中 ④ ⑤  
小 ②

股関節の可動域制限がある場合には

② ⑦ ⑧

(①③④⑤⑥は背～座のひらき角を動かすときに注意が必要)

モールドバックサポートが可能なタイプ

② ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧

簡易側臥位も可能なタイプ

① ⑥ ⑧

省エネ姿勢を提供できる

⑤ ⑦ ⑧

前傾前受けに向いている

⑤ ⑦ ⑧



# REST wagon

ゆったりのれて、たっぷりおける



受注製作

- 無段階リクライニング + ティルト
  - ティルト機構 座角 10度～57度
  - オフセットリクライニング機構
  - 背座角 95度～135度、背角 75度～10度(水平から)
- レッグサポートエレベーター + フットサポート角度可変機構
- たっぷり広い収納スペースで荷物の搭載が可能
- 張り調整式スリングシートに加え、体幹サポートインナーパッドで側方からもサポート力が向上
- 押し手グリップはダイヤルロック式による高さ(角度)可変式
- 座シート奥行調整式、フットサポート高さ調整式
- 足の開きを側方からサポートする座シートクッションもクッション性が向上
- スカートガード標準装備

### ■ 背リクライニング



### ■ ティルト



### ■ エレベーター + 足部角度可変



### ■ 折りたたみ



### ■ たっぷり収納アンダートレイ



### ■ オプション



転倒防止装置



キャリバーブレーキ



テーブル



アンダートレイ



日よけ



トランクサポートベルト・骨盤サポートベルト



アームサポート

- サイズ S・M・L
- フレームカラー シルバー
- シートカラー



サーモンピンク



オレンジ



うす青



赤



ミントグリーン



# T- wagon

折りたたみサイズをコンパクトにして使いやすくなりました



受注製作

- 無段階ティルト機構  
座角 20 度～65 度、背角 65 度～20 度 (水平から)
- たっぷり広い収納スペースで荷物の搭載が可能
- 張り調整式スリングシートに加え、体幹サポートインナーパッドで側方からもサポート力アップ
- 押し手グリップはダイヤルロック式による高さ (角度) 可変式
- 足の開きを側方からサポートする座シートもクッション性が向上
- 座シート奥行調整式、フットサポート高さ調整式
- スカートガード標準装備

## ■ティルト



## ■たっぷり収納アンダートレイ



## ■折りたたみ



## ■オプション



日よけ



テーブル



アンダートレイ



キャリーパーブレーキ



トランクサポートベルト・背骨サポートベルト



転倒防止装置

- サイズ S・M・L
- フレームカラー シルバー
- シートカラー



ネイビー



赤



ミントグリーン



青



サーモンピンク



# RV-pocket II

モジュラータイプとしての機能が充実した  
姿勢保持機能搭載のティルト式手押し型車いす



- 従来モデルと同等のフレーム重量で幅アップと強度アップを実現
- 無段階ティルト機構 座角 0度~45度、背角 85度~40度
- 姿勢保持機能付き(背・座張り調節スリングシート新設計)
- インナーパットの調整幅がアップ、座シート前方クッション付
- 身体のそばからしっかりサポートできるトランクサポートベルト(従来タイプの胸ベルトも選択可能)
- スリングの余分なたわみを減らすスリングゆれ防止テープによりサポート力が向上
- 座シート奥行、フットサポート高さ調節に背高さ延長部品も準備
- パーツ交換で背座角度の変更が可能(105度 or 115度)  
※95度が基本設定
- 背座シート、ともに立体編物フュージョンの10ミリを採用しクッション性が向上しました
- 新設計でさらにコンパクトな折りたたみ
- ワンタッチで高さや向きが変えられる高さ調整式押し手ハンドル
- LLサイズは車輪 12インチ

■ティルト



■スリングゆれ防止テープ



■トランクサポートベルト



■折りたたみ



## ■オプション



日よけ



バスケット



テーブル



アームサポート金具



キャリーパープレート



転倒防止装置

- サイズ S・M・L・LL
- フレームカラー  黒
- シートカラー



オレンジ x  
ライトグレー



サーモンピンク x  
ライトグレー



ブルー x  
ライトグレー



ベージュ x  
ブラウン



チャコール x  
ライトグレー



## ティルト

### RV-ss

姿勢保持機能とティルトを備えた軽量コンパクトな手押し型車いす



受注製作

■ サイズ	1サイズ (SS)
■ フレームカラー	■ 黒
■ シートカラー	■ ベージュ×ピンク ■ ベージュ×オレンジ ■ ベージュ×青



■ ティルト



■ 折りたたみ



- 無段階ティルト機構 座角 25度~60度
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 座シート奥行・フットサポート高さ調節式
- フットサポート角度微調整付
- コンパクトに折りたたみ可能
- 標準重量約9.3kg



## 新方式リクライニング & 背リクライニング



### WRB

座位から身体を伸ばして寝た姿勢にも設定可能な手押し型車いす



■ 新方式リクライニング + 背リクライニング



■ 新方式リクライニング

■ エレベーター、足部角度可変機構

■ 折りたたみ



- 無段階 新方式リクライニング + 背リクライニング機構 背角 70度~17度、背・後座角 90度~110度
- レッグサポートエレベーター機構
- フットサポート角度可変機構
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 座シート奥行・フットサポート高さ調節式
- コンパクトに折りたたみ可能

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ アイボリー ■ 黒
■ シートカラー	■ ベージュ×チャコール ■ ベージュ×うす青 ■ ベージュ×エンジ



## ティルト & 新方式リクライニング

### TRB

ティルト+新リクにより  
股関節の角度を可変して休息姿勢から活動姿勢まで対応



※スカートガードと  
アームサポートはオプションです

受注製作

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	アイボリー ■ 黒
■ シートカラー	チャコールXベージュ ■ チャコールXミントグリーン ■ チャコールXエンジ



■ ティルト+新リクライニング



■ ティルト



■ 折りたたみ



■ ローバック仕様も選択可



- 無段階ティルト&新方式リクライニング機構  
座角0度~35度、背角80度~25度
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- フットサポート角度微調整付
- 座シート奥行・フットサポート高さ調節式
- コンパクトに折りたたみ可能



## ティルト & 背リクライニング



### MAB

ティルトと背リクに加え各部角度可変機構により多様な姿勢がとれます



受注製作

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ 黒
■ シートカラー	青Xチャコール ■ エンジXチャコール ■ 黒Xチャコール



■ ティルト+背リクライニング



■ 折りたたみ



■ ティルト



■ 新方式背座両面角可変(股関節屈曲方向~伸展方向)



- 無段階ティルト&背リクライニング機構(支点オフセット)  
座角0度~43度、背角90度~20度、背座角90度~115度
- 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向~伸展方向)
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 座シート奥行・フットサポート高さ・押し手高さ調節式
- レッグサポート角度可変機構(膝関節屈曲方向~伸展方向)
- フットサポート角度微調整付
- 跳ね上げ式アームサポート(高さ調整式)
- コンパクトに折りたたみ可能



or



ティルト または 新方式リクライニング

## RV run II

ティルト式または新方式リクライニングのいずれかが選べる普通型(自走式)車いすです  
その角度設定と前座部の角度設定、そして車軸位置調整により漕ぎやすいポジションに調整できます



受注製作

■ サイズ	M・L
■ フレームカラー	■ チェリーピンク ■ キャンパスブルー ■ スプリンググリーン
■ シートカラー	■ 黒×チャコール

■ ティルト



■ 新方式リクライニング



or

ティルトと新方式リクライニングが選択可能

■ 後輪を外してコンパクトに



■ ハイバック仕様も選択可



- ティルトと新方式リクライニングが選択可能
- 無段階ティルト機構 座角 0度~33度
- 無段階新方式リクライニング 背角 85度~52度
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 座シート前方クッションによるサポート調整
- 座シート奥行・フットサポート高さ・アームサポート高さ・押し手高さ調節式
- はねあげ式アームサポートにより自走操作がしやすくなります
- 高圧スポーツ専用タイヤを採用(着脱式)
- 後輪キャンパー角 -3度
- 車軸位置前後調節可



or



ティルト または 新方式リクライニング

+



## MAD(電動マルチ)

YAMAHA JOY-X PLUS ユニットを用いた  
軽量電動リクライニング式(またはティルト式)の電動車いす  
自分でリクライニングできる電動新方式リクライニング  
又はティルトを搭載し各部角度可変機構により多様な姿勢をつくれます



※写真の製品は、旧式の  
JOY ユニットになります

受注製作

■ サイズ	S・M・L
-------	-------

■ ティルト



■ 新方式リクライニング



or

ティルトと新方式リクライニングが選択可能(電動)

■ 新方式背座両面角可変(股関節方向~伸展方向)



■ レッグサポート角度可変

- ティルトと新方式リクライニングが選択可能
- 無段階ティルト機構 座角 0度~37度
- 無段階新方式リクライニング機構 背角 80度~43度
- 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向~伸展方向)
- レッグサポート角度可変機構
- フットサポート角度微調整付
- 座シート奥行・フットサポート高さ・肘掛け高さ調節式
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド・座シート前方クッション付
- 座シートはウレタン製又は低反発ウレタン製の2種類から選べます
- 前輪7インチクッションキャスター



## 新リク車いす

リクライニングしても身体がずれない  
リクライニング式手押し型車いす



受注製作

■ サイズ

M・L



■ 新方式リクライニング

■ 折りたたみ



■ 角度可変機構ダイヤルロック式

■ ダイヤルロック



- 無段階新方式リクライニング機構 75度～35度
- バックサポート上部角度可変式(ダイヤルロック式)
- レッグサポート角度可変 スイングアウト機構
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び低反発座クッションによるサポート調整
- フットサポート高さ・アームサポート高さ調節式
- クロスバー折りたたみ式  
(ヘッドサポート・座クッションは取り外します)



## RVストレッチャー

ティルト機構を搭載した軽量折りたたみストレッチャー



受注製作

※パット類は参考例です

■ サイズ

小・大



■ 傾斜角可変



■ 折りたたみ



- 無段階ティルト機構
- RVポケットタイプの下部フレーム機構を用いた超軽量簡易ストレッチャー
- コンパクトに折りたたみ可能(シートクッション脱着)
- シートクッションは低反発ウレタンを採用
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節



## 背リクライニング

### カーシート STD

必要な機能と装備がシンプルにまとまった車載用姿勢保持具です



■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ つやけしグレー
■ シートカラー	■ レッド ■ ブラック ■ ブラウン

#### ■ 背リクライニング機構



#### ■ オプション



角度調整用クッション



テーブル

- 胸・肩ベルトに加えてパッド付3点式股ベルトを装備
- バックサポートは張り調整式スリングにインナーパッド(体幹パッド・骨盤パッド)を装備
- 座シートはクッション成形によるモールドタイプ
- バックサポート高さ調整機構
- 座シート奥行き調整機構

本製品は車内での姿勢の安定を図る目的のものです。  
一般的なチャイルドシートのように衝撃安全規格を取得した  
製品ではありません。



## 新方式リクライニング

### カーシート

姿勢保持機能を装備して車内でも快適に過ごせます



■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ つやけしグレー
■ シートカラー	■ 赤×チャコール ■ 黒×チャコール ■ ベージュ×チャコール

#### ■ 新方式リクライニング



#### ■ オプション



角度調整用クッション



テーブル



3点式股ベルト

- 新方式リクライニング構造に基づいた背座フレーム
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 座シート奥行き調節式
- 肩・胸・腰ベルト付
- オプション 角度調整用クッション

本製品は車内での姿勢の安定を図る目的のものです。  
一般的なチャイルドシートのように衝撃安全規格を取得した  
製品ではありません。



# PROSTAR

姿勢保持機能と随所に調整機構を備えた前方支持型の歩行器です。折りたたみ+支持部の分割により日常のフィールドも広がります。また、ひとりひとりの歩容に合わせて、サポートパッドや走行性を調整する制御部品など、オプション部品の組み合わせも可能です。

### 基本装備



受注製作

### オプション装着例



■ ティルト



■ 前腕部・上腕部角度設定



■ サドルの高さ・角度調節



■ 体幹パッド幅を工具なしで調節可



■ 工具なしで高さ調節可



■ 折りたたみ(支持部は分割)



### ■ オプション



肘パッド



横型グリップ



胸部パッド



内転防止板



バンパーキャスター



前進固定装置



後輪負荷装置

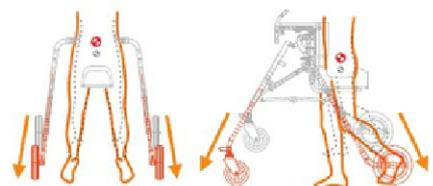


後輪反転防止装置

- サイズ S・M・L
- フレームカラー アイボリー
- シートカラー



### 大きくなっても安心設計！！



成長にともなって、安心して使用できるようベースフレームが前後左右に広がっていく構造になっています。



# Pit II

ティルト機構を備え、折りたんで手軽に持ち運べる座位保持装置です。多彩なオプションにより日常の使用場面や用途に合わせて機能を拡張できます。

### 基本装備



■ 座シートの高さ調整



■ 大腿部外転サポート



■ ティルト起し・ティルト倒し 座角5度~55度



■ ヘッドサポート  
角度調整

■ 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向~伸展方向)



### オプション装着例



### ■ オプション



テーブル



トランクサポートベルト



アームサポート



キャスター



キャスターユニット



折りたたみ



キャスター付高さ調整用台座



フットサポート/レッグサポート



コンパクトにたんで持ち運べるキャリングバッグ付



■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ アイボリー ■ ブラック
■ シートカラー	



イエロー×ベージュ



ミントグリーン×ベージュ



ネイビー×ベージュ



チャコールグレー×ブラック



## 新方式リクライニング & 背リクライニング



### WRK

座位からフラットに近い寝た姿勢にも設定可能な座位保持装置です



受注製作

■ サイズ	S・M・L	
■ フレームカラー	■ アイボリー	■ ゴールド
■ シートカラー	■ チャコール×ベージュ	



- 無段階 新方式リクライニング&背リクライニング機構  
背角 70度～17度、背・後座角 90度～110度
- 座シート前方角度可変 (股関節屈曲方向～伸展方向)
- レッグサポート・フットサポートワンタッチ角度可変機構
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 支点高さ・座シート奥行・フットサポート高さ・アームサポート高さ角度調節式
- 小回りしやすい室内用キャスター(トータルロック式)
- 木製ベースフレーム



## ティルト & 新方式リクライニング

### TRK

ティルト+新リクによる股関節角度可変で  
休息姿勢から活動姿勢まで設定可能な座位保持装置です



受注製作

■ サイズ	S・M・L	
■ フレームカラー	■ アイボリー	■ ゴールド
■ シートカラー	■ チャコール×ベージュ	



- 無段階ティルト&新方式リクライニング機構  
座角 0度～35度、背角 80度～25度
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- フットサポート角度微調整付
- 支点高さ・フットサポート高さ・アームサポート高さ角度調節式
- 小回りしやすい室内用キャスター(トータルロック式)
- 木製ベースフレーム



## ティルト & 背リクライニング



### MAK

様々な姿勢に幅広く設定可能なマルチ角度可変を多数装備した座位保持装置です



受注製作

■ サイズ	S・M・L		
■ フレームカラー	■ アイボリー	■ ゴールド	
■ シートカラー	■ チャコール×ベージュ		



- 無段階ティルトと背リクライニング機構(オフセット)  
座角 0度～43度、背角 90度～20度、背座角 90度～115度
- 座シート前方角度可変(股関節屈曲方向～伸展方向)
- フットサポート角度可変機構
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 支点高さ・座シート奥行・フットサポート高さ・アームサポート高さ角度調節式
- 小回りしやすい室内用キャスター(トータルロック式)
- 木製ベースフレーム



## 新リクライニング機構バックサポート角度可変



### PCくるピタ

身体状況に合わせて各部微調節可能な姿勢保持付回転いす



回転

受注製作

■ サイズ	S・M・L・LL			
■ フレームカラー	Sサイズ	■ アイボリー	Mサイズ	■ シルバー
			L・LLサイズ	■ MDブラック

■ 座シート前方角度可変(股関節方向～伸展方向) ■ バックサポート角度可変



#### ■ オプションパーツ 受注製作

回転式ベースフレーム以外に3種類ご用意しています



- いす本体が回転して移乗動作を補助します(回転ストッパー付)
- 座シート前方角度可変により股関節の角度設定(ターンパクル式)
- 新リクライニング機構に基づいた背もたれ角度可変(ターンパクル式)
- 背・座張り調節スリングシートによる張り調節
- 体幹サポートインナーパッド及び座シート前方クッション付
- 支点高さ・座シート奥行・アームサポート高さ角度調節式
- 座シートクッションに低反発クッションを使用(Sサイズのみウレタン製)

# シャワーエイド

お風呂でフルリクライニング



※ヘッドサポート、体幹サポートパッド、胸ベルトはオプションです

■ サイズ	S・M・L
■ フレームカラー	■ アイボリー
■ シートカラー	■ ブルー



■ 連動リクライニング



■ ヘッドパイプ後ろ折れ機構

■ 折りたたみ



- バックサポート・座シート連動リクライニング(4段階)で座位から寝た状態まで設定可能
- ヘッドパイプ後ろ折れ機構付(洗髪時に使用)
- 背・座張り調整スリングシートによる張り調節
- シートユニットはカビにくく乾きやすいポリエステル 100%のメッシュ生地(撥水加工処理)
- トータルロックキャスター標準装備
- 折りたたみ可能

# 折りたたみテーブル

## 折りたたみテーブル



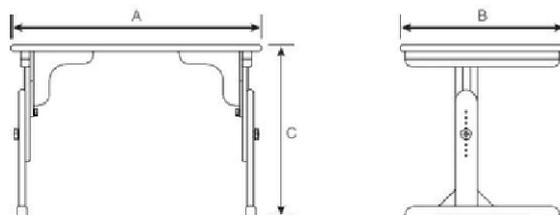
■ サイズ	S・L
-------	-----



■ 折りたたみ



- 高さ調整式
- 折りたたみ式(ノブボルト取り外し)
- 天然木を使用(天板は集成材)
- 身体の大きさに合わせて天板のカットアウトが可能



	単位	Sサイズ	Lサイズ
天板大きさ(A×B)	mm	800×600	900×600
天板厚	mm	20	20
天板高さ(C)	mm	490~610	550~710
重量	kg	8.4	9.2
折りたたみ寸法(W×D×H)	mm	800×600×150	900×600×150

## ■ 座位保持装置完成用部品



### ティルト

PW



PC



■ サイズ

S・M・L・LL

■ フレームカラー

PW ■ ゴールド PC ■ パールグレー



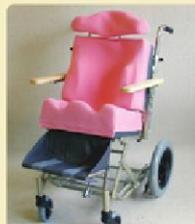
■ ティルト



■ 折りたたみ



■ 個別に対応した例



バックサポート・座シート  
ともにモールド



バックサポートスリング張り調整、座シートモールド



- 無段階ティルト機構 86度～45度
- 背座両面角調整式
- 座シート奥行・フットサポート高さ・押し手高さ調節式
- アームサポート高さ・角度調整式
- 折りたたみ式

販売元からの販売はフレーム部分のみです。シーティング部分は使用される方に合わせて個別に製作しなければなりません。シーティング部分まで含めたお問い合わせは各地域の姿勢保持具製作者にご相談ください。

## きさく NJD1

名称 / 継手部品

型式 / 頸部継手

備考 / 頸部継手ダイヤルロック型

取付例



機能

三ヶ所のダイヤルロックにより、頭部(ヘッドサポート)の角度、前後、高さの調節、設定がおこなえます。作業場面や食事場面での頭部の位置、また、呼吸しやすい頭部の角度・向きなど、場面に応じてフレキシブルに変更することができます。三ヶ所(軸)同時に動かすことで自由度の高い調整がおこなえます。各部ともワンタッチで解除とロックができるクイックレバーとダイヤルロックにより、簡単に調節がおこなえ、高い固定力が得られます。

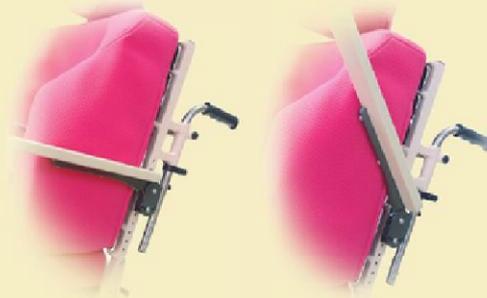
## きさく AS2

名称 / 継手部品

型式 / その他 アームサポート用

備考 / アームサポート用金具

取付例

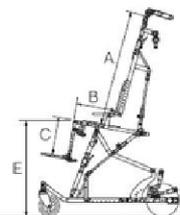


機能

座位保持装置に取付可能なはね上げ式アームサポート金具。側方移乗する際にはね上げて安全に乗り移りすることができます。バックサポートの角度に応じて、アームサポートの角度も11度ピッチで5段階の調節ができます(角度の微調節はアジャスターボルトでおこなえます)。はね上げ操作において、安全性の高い設計としています。

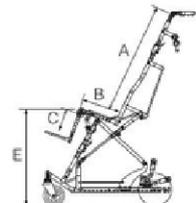
## REST wagon

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	425	385	680	200~290	200~270	585	540×850×1270	540×850×450	15.5	90~110
M	425	385	680	230~320	230~320	585	540×850×1270	540×870×430	15.8	110~130
L	450	410	750	280~390	250~360	595	565×850×1330	565×920×460	16.2	125~145



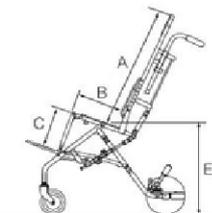
## T-wagon

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	385	385	630	200~290	80~230	595	540×775×1140	540×810×460	12.7	100~115
M	385	385	685	230~320	200~310	595	540×775×1190	540×860×460	13.7	115~130
L	410	410	760	280~390	230~380	610	565×775×1250	565×890×490	14.2	125~145



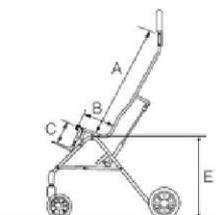
## RV-pocket II

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	335	335	580	200~245	130~265	465	510×755×990	510×750×360	11.8	90~110
M	360	360	630	230~305	220~340	465	535×755×1030	535×760×360	13.0	110~130
L	385	385	700	280~385	230~365	485	560×795×1100	560×790×370	13.9	120~140
LL	425	425	820	350~430	280~420	480	650×860×1200	650×860×590	16.5	145~165



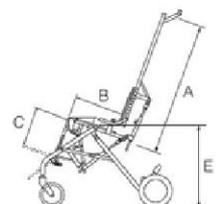
## RV-ss

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
SS	325	325	620	170~245	120~165	420	460×705×1115	860×460×350	9.3	80~110



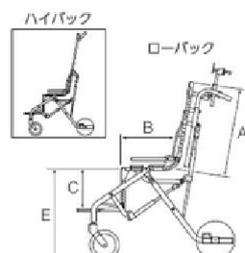
## WRB

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	325	640	190~220	190~250	460	495×740×1130	495×810×360	13.0	90~110
M	385	350	710	240~285	215~305	460	520×740×1130	520×820×420	13.5	100~130
L	410	375	770	290~350	250~355	480	545×805×1200	545×860×420	14.0	120~140



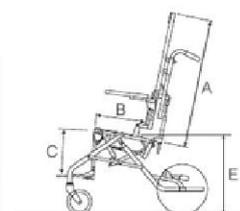
## TRB

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	360	580	190~220	120~225	480	535×770×1070	535×800×490	12.6	90~110
M(Hi)	385	385	690	240~285	205~310	460	560×745×1155	560×895×470	14.6	110~130
M(Lo)	385	385	430~505	240~285	205~310	460	560×745×905	560×790×480	14.7	110~130
L(Hi)	410	410	750	290~350	235~355	480	585×805×1230	585×970×470	15.6	120~140
L(Lo)	410	410	490~565	290~350	235~355	480	585×805×985	585×840×490	16.3	120~140



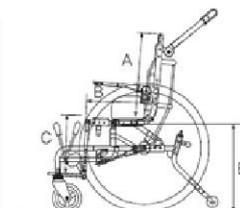
## MAB

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	365	615	190~220	120~225	460	590×790×1040	590×850×460	15.2	90~110
M	425	390	710	235~285	225~315	460	615×790×1100	615×845×460	16.7	110~130
L	450	415	770	285~355	245~355	480	640×850×1180	640×900×460	17.5	120~140



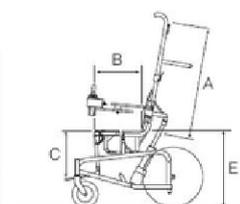
## RV run II

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
M(Lo)	320	320	365	250~300	150~240	380	560×660×770	470×850×400	13.5	110~130
M(Hi)	320	320	680	250~300	150~240	380	560×660×1085	470×890×400	-	110~130
L(Lo)	350	350	420	290~360	180~270	420	580×740×860	490×905×430	14.0	120~140
L(Hi)	350	350	730	290~360	180~270	420	580×740×1175	490×945×430	-	120~140



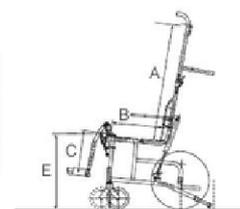
## MAD

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	390	390	695	250~295	200~230	385	605×880×1190	605×880×800	32.0	100~120
M	420	420	710	310~385	285~390	470	635×950×1265	635×950×840	37.0	120~140
L	450	450	795	370~445	325~445	470	665×970×1340	665×970×850	40.0	140~160



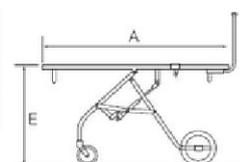
## 新リク車いす

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 前座高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
M	440	440	765	365	260~	430	600×980×1270	340×840×810	19.7	-
L	460	460	860	400	300~	430	620×1040×1430	340×900×870	20.5	-



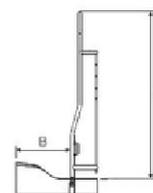
## RV ストレッチャー

サイズ	背幅	座幅	A 背座長	座奥行	足台高	E 座面高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
小	450	450	1100	-	-	600	550×1140×900	550×960×370	12.2	~110
大	500	500	1300	-	-	600	600×1340×900	600×920×450	13.2	~130



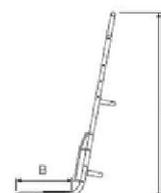
## カーシート STD

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	足台高	支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	390	390	665~705	205~305	-	-	-	-	4.5	90~110
M	390	390	750~790	265~345	-	-	-	-	4.8	100~130
L	410	420	780~820	295~375	-	-	-	-	5.1	120~140



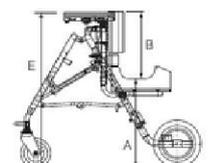
## カーシート

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	足台高	支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	370	370	690	200~245	-	-	-	-	4.5	90~110
M	390	390	750	240~300	-	-	-	-	5.1	100~130
L	410	410	810	280~370	-	-	-	-	5.7	120~140



## PROSTAR

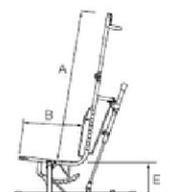
サイズ	背幅	座幅	体幹幅	A サドル高	B サドル上~ 体幹パッド上	E 天板高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	-	-	180~240	280	240~345	530~640	610×655×540	610×600×370	10.0	90~110
M	-	-	200~260	380	280~430	660~840	690×770×670	690×750×430	12.0	100~130
L	-	-	240~300	470	310~460	785~985	780×910×800	780×920×540	13.5	120~140



## Pit II

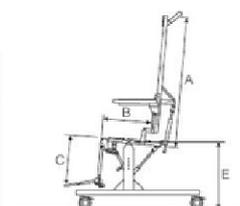
サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	* 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	360	625	205~245	130~190	165~235	415×655×770	415×645×310	6.3	90~110
M	385	385	700	235~295	170~250	165~235	440×555×845	440×645×310	6.8	100~130
L	410	410	760	285~365	170~250	175~245	465×595×910	465×715×310	7.2	120~140

\*オプションのレッグ・フットサポート装着時



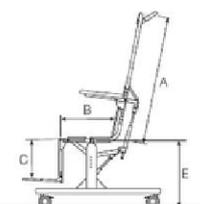
## WRK

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	325	640	190~220	190~250	370~430	535×620×1010	-	13.0	90~110
M	385	350	710	240~285	215~305	390~450	560×670×1050	-	14.0	100~130
L	410	375	770	290~350	250~355	410~470	585×740×1115	-	14.4	120~140



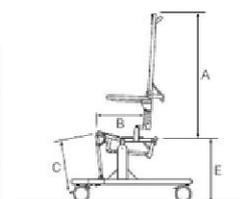
## TRK

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	360	360	580	190~220	120~225	370~430	575×620×995	-	11.7	90~110
M	385	385	690	240~285	205~310	390~450	600×670×1115	-	13.5	100~130
L	410	410	750	290~350	235~355	410~470	625×740×1190	-	14.0	120~140



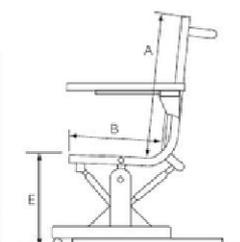
## MAK

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 支点高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	365	615	190~220	120~225	370~430	575×620×1080	—	10.6	90~110
M	425	390	710	235~285	225~315	390~450	600×670×1090	—	12.6	100~130
L	450	415	770	285~355	245~355	410~470	625×740×1165	—	14.5	120~140



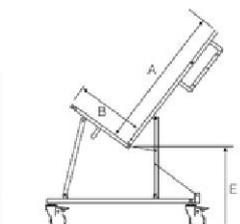
## PCくるピタ

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	足台高	E 座面高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	390	390	390~450	280~325	—	280~340	540×500×675	—	11.0	90~110
M	420	420	455	320~365	—	330~390	475×500×780	—	11.6	110~130
L	440	440	495	360~405	—	380~460	495×545×870	—	12.5	120~140
LL	460	460	495	405~480	—	420~500	515×585×910	—	13.0	145~165



## シャワーエイド

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	足台高	E 座面高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	400	590~650	270~310	—	400~535	440×710×880	440×1050×270	8.0	105~115
M	430	430	680~740	320~360	—	395~535	470×760×940	470×1200×280	9.0	130~140
L	460	460	790~850	360~400	—	390~540	500×910×1020	500×1350×270	10.0	145~155

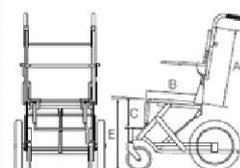


## 折りたたみテーブル

サイズ	背幅	座幅	天板幅	天板奥行	足台高	天板高	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量	対応身長 (cm)
S	—	—	800	600	—	490~610	800×600×150	8.4	—
L	—	—	900	600	—	550~710	900×600×150	9.2	—

## PW

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 座面高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	360	365	260~360	110~230	440	565×700×830	—	10.0	—
M	430	390	435	315~415	215~300	440	590×735×915	—	11.5	—
L	465	420	500	380~520	260~360	440	625×760×915	—	12.5	—
LL	465	420	545	400~540	275~395	480	625×810×1000	—	13.0	—



## PC

サイズ	背幅	座幅	A 背高	B 座奥行	C 足台高	E 座面高	車体寸法 (全幅×全長×全高)	折りたたみ寸法 (全幅×全長×厚み)	重量 (シート含む)	対応身長 (cm)
S	400	360	365	260~360	110~230	370	400×675×780	—	—	—
M	430	390	435	315~415	215~300	390	425×685×875	—	—	—
L	465	420	500	380~520	260~360	425	460×735×950	—	—	—
LL	465	420	545	400~540	275~395	425	460×785×935	—	—	—

# オーダーカラー色見本

## ■ フレームカラー

### ソリッドカラー(メタリック無し)



### メタリックカラー



## ■ シートカラー

### メッシュ素材



### ソフトレザー



※上記仕様は予告なく変更することがあります。また、印刷物のため、現物とは色合いが多少異なります。予めご了承ください。

## 会社概要

あたり前に使えるもの、無意識に自然に使えているもの。そうした何気なく使いやすいものほど、丹念に積み重ねてかたちに起こしていく作業が必要です。安心安全な製品作りを開発の中心に据え置きながら、弊社の地域のご利用者様からいただく様々なご意見、そしてちょっとしたご要望から潜在化しているニーズ、また全国の皆様からのご指摘をひとつひとつかたちに繋げて参りたいと考えております。

■ 社 名	株式会社 きさく工房
■ 代 表 者	代表取締役 空閑 進
■ 本社所在地	福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5-10-11 TEL 092-932-6320(代表) TEL 092-932-7600(全国卸・販売事業部) ※製品についてのお問い合わせは全国卸・販売事業部へ TEL 092-932-6341(レンタル課) FAX 092-932-1037
■ 創 設	昭和50年 6月1日
■ 会社設立	昭和62年 9月18日
■ 資 本 金	1000万円
■ 従 業 員 数	70名(2016年 4月現在)
■ 事業内容	○地域個別対応事業部 ◇シーティング・車いす課 個別にオーダーメイドで設計・製作した福祉用具・ 機器の販売 福岡・佐賀・大分及び周辺地域にて展開 ◇レンタル課 介護保険のもとでの福祉機器のレンタル  ○全国卸・販売事業部 個別対応・製作・販売で培ったノウハウをもとに 基本設計を行った福祉用具・機器の全国卸販売
■ 個別製作 事業部	下記の地域で営業展開 ○福岡県各市町村、福岡市、北九州市 ○佐賀県各市町村 ○大分県各市町村 ○熊本県一部市町村 ○山口県一部市町村

株式会社 **きさく工房**

〒811-2126 福岡県糟屋郡宇美町障子岳南5-10-11  
TEL 092-932-7600 FAX 092-932-1037

